



あけましておめでとうございます

今年も一年、心の温まる自治会活動を進めましょう。
どうか会員にとって五ツ又が気の置けない故郷になりますように。

平成 25年



五ツ又自治会新井会長年頭所感

平成25年念頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

年の初めのお祝いを申し上げます。

会員各位には喜びの多い一年になりますよう心より祈念申し上げます。

さて 五ツ又自治会は60周年に向かってスタート致しました。

諸先輩が築いて頂いたこの素晴らしい五ツ又を私たちが継承し子供たちの思い出の故郷となるよう、「安全で安心して住める五ツ又」を維持し、更に構築をしてまいりたいと思います。本年も理事・役員一同自治会活動に精励致しますので会員各位のご協力の程宜しくお願いいたします。



新春もちつき会開催

年の初めのおめでたい行事、新春もちつき会は以下の通り開催されます。

日時：平成25年1月13日（日）午前10時から

場所：五ツ又森の公園

おもちのメニューはあんころ・きなこ・おろし3種です。トン汁ももちろんご用意します。お祝い事ですので大人にはお神酒も出ます。

昨年は大人の餅つきにならんで1臼用意し、こどもの餅つき体験学習をしました。ここは餅を手に入れるか、はたまた餅をつくかどちらに並ぶか悩んだのでしょうか、目がうろうろしている子供も見受けられました。さきに餅をもらったほうがよいかも。体験学習は今年もします。もちつきは人生何回体験することができるかわかりません。きっと間違いなく楽しい思い出になります。

陽だまりで餅を食ベトン汁をすすするなんて、なんという幸せでしょう。どんどん参加して大いに盛り上げましょう。参加は自由、ただ森の公園に来るだけ。もちつきは傍観者で食べるのは主役なんていう手もあります。（写真は平成24年分）

（2ページに続く）



用意するもち米は45キロ限定、早めに来た方がいいですよ。午前のおやつにしましょう。昼ごはんにするのは時間的量的に無理があります。開催には実行委員会が組まれます。監督は新井会長です。もちつき班は山越副会長と橋本青少年育成部部長が班長をつとめ、実働部隊は壮年ソフト部、グランドゴルフ部、まつり保存会、青少年育成部です。もちまるめ班は前田副会長が班長、青少年育成部15名、親和会ほか有志が担当します。トン汁は根本副会長と中川体育部長が班長で体育部理事が担当です。受付は総務部担当です。班長の三井総務部長以下、総務部理事が担当します。



五ツ又グラウンドゴルフ大会報告

11月18日（日）、快晴に恵まれたものの、木枯らし1号が吹きすさぶ中、それでも大人55名、子供17名、スタッフ3名という史上最高の参加者を得て五ツ又自治会グラウンドゴルフ大会は実施されました。

ゲームは朝10時から13時までの4時間をかけ、Aコースを2ラウンド、Bコースを2ラウンドずつ回りました。競技ルールは日本グラウンドゴルフ協会ルールに準じております。

グラウンドゴルフは決して激しい運動をするスポーツではありません。だから体感温度の低い中で皆さんかなり寒かったはず。でも額にはうっすら汗が光ったりして、笑い声が絶えなかったのは、きっとゲームに夢中だったのでしょう。

休憩時間にはお菓子と飲料が本部席に準備され、ここに立ち寄っては飲食される方多数。飛び入り参加者の員数見積もりが甘かったか、それとも一人当たりの消費量が多かったか、不足気味だったも。



賞品は1～5位、飛び賞、ブービー賞、ブービーメーカー賞、参加賞と盛りだくさんで、入賞者にはクオカードが授与されました。お子様にはお菓子の袋詰めです。また参加賞としてはティッシュペーパー5個詰めが提供されました。

取材担当の私も家のティッシュが残り1個となっている状況でしたので奥さんに大変喜ばれました。

1から5位入賞の方々は次の通りです。（敬称略）

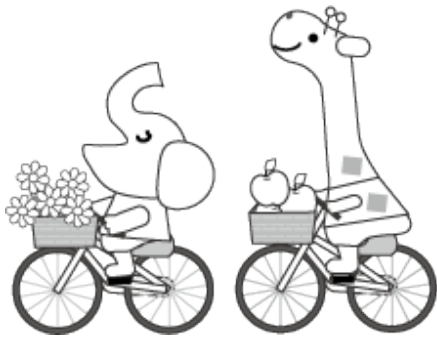
優勝：増子勲、準優勝：脇屋孝、第3位：大毛将功、
第4位：田中稔、第5位町田とく



（3ページに続く）

ご近所づきあいは昔から面倒なものわずらわしいものといわれますが、接触面積と機会が少ないとそうなります。こういう機会に顔をあわせるだけで、翌日から通りすがりに挨拶が出来たりして。万が一なにか災害が起きたときに、連携が組める素地を作ってくれます。来年は臆せず参加しましょう。

自転車の安全運転



警察庁の調べによると、自転車の交通事故はかつては自転車側が被害者になることが多かったのですが、近年は自転車側が加害者になる傾向が強くなっています。自転車と歩行者の事故は10年前の5倍です。

こうした状況から、悪質・危険な違反には積極的に検挙されたり、処分される例が増えています。

自転車は車両です。道路交通法に従い検挙されれば刑事罰があります。刑事罰は3年から5年の懲役、または100万円以下の罰金が裁判の上科せられます。自動車より重い刑となることがあります。しかも前科として記録されます。

さらに民事で賠償金を払うことになるかもしれません。3年前交差点の歩道を渡っていた老婦人を、信号無視で引っ掛け死に至らしめたと4000万円を賠償させられた30代の男性がいました。たまたまクレジットカードの損害保険に入っていたため支払うことができたようですが、もしそうでなければ彼の家庭は崩壊したでしょう。

刑事罰の対象となる運転事例には次のようなものがあります。

- 酔っ払い運転 ● 夜間、無灯火で走行 ● 2人乗り運転 ● 傘を差しての片手運転
- 携帯電話、メールをしながらの運転 ● 信号無視 ● 並んで走る ● 歩行者妨害
- 歩行者に衝突、逃走 ● 一時停止違反 ● 故障したまま乗る ● 右側通行運転
- ベルを鳴らしながら歩道を走って、歩行者を避けさせる
- 歩行者の横を猛スピードですり抜ける ● 疲労などで自転車に乗ってふらふら走る
- 見通しのきかない交差点に徐行しないで突入 ● 前の自転車を追い抜く時、左から抜く
- ハンドサインを出さずに右折、左折、停止する ● ブレーキが故障したまま走る
- 交差点で右側車線に入り、そのまま右折

などなど。

道路端を歩いていた私と縁石の間に入り込んできた自転車とぶつかりそうになったことがあります。自転車は原則白線の車道側を走るものです。

五ツ又地内は夜間決して明るくはありません。最近はライトを点灯している方が増えてきましたが、まだ全員というわけではないようです。自転車のライトはもともとそう明るくはありません。自分のために走路を明るくするだけが目的ではありません。自らを顕示し、存在を世に認めさせるという効果があります。

まだ冬至が過ぎて間もないこの時期、夕方5時を過ぎると暗闇です。どうか気を付けて走行してください。

50年史制作進行

五ツ又自治会創設50周年記念史制作は現在進行中です。12月16日に締め切らせていただいた寄稿のお願いに対しては、貴重な資料をいただきありがとうございます。

1月27日の川越市長選を終えてから本格的な活動に入ります。
時間的にはまだ余裕があります。情報をお持ちの方はぜひお知らせください。

特別ごみ収集

1月14日〈成人の日〉、五ツ又自治会内で生ごみ収集が月・木曜日の地区は、生ごみ収集があります。お忘れなくお出しください。

自治会資源回収のお知らせ

自治会の平成24年度第7回資源回収は平成25年1月27日（日）です。午前8時半には各地区指定の場所にお持ちよりください。

平成24年度1～6回までの資源回収からの収入は、460,186円でした。60万円まではあと14万円、今年はあと2回回収があります。もう一息。

新聞各紙とも元日号はさぞかし厚かったでしょうね。

話題

人を幸せにするあかり

大方の人は夜の闇を好きではありません。自分のいる位置も把握できず、人との交流が妨げられますから。先々どうなるかの推測も難しくなります。だから人は明かりを求めます。この人の心情は古代から少しも変わることはありません。

昭和29年から30年代初め、東京の電力事情は悪く、ちよくちよく停電が起きていました。さらに電気代が高いこともあって、各所帯が設けていた電気の端末はおおかた7か所でした。端末の数7灯以下は基本料金が安かったからです。このうち一部は便所のスイッチ、コンセントに使用しますから照明に使われるのは残りの4～5灯分。各照明に使われる電球は白熱灯で最大60ワット、便所は2燭球と言われた暗い照明でした。つまり夜ともなると東京は暗がりの町だったのです。季節は冬、遊びから帰る頃、日が沈んであたりは藍色の世界、その中で我が家と思しきあたりに一灯赤い光があります。その場所は母親がいて夕食を作っているに違いありません。そこにたどりつけばきっと幸せがある予感がしたものです。

今、社会は明るい快適な生活を家々に供給するだけの電力があります。それでも、住宅地の家外ではやはり暗い。闇はいまも存在します。

冬場都会ではイルミネーションが流行です。商業ベースの行事ですからそれはそれは明るいものです。そこに身を置くと幸せな気分になります。

規模からすれば都会のそれと比較にはありませんが、わが住まいの周辺でも、数件の家で光を飾っています。そこにたたずむ

と希望の光が見えたような気がしてなぜかホッとするのです。見させていただくだけで申し訳ありません。

ご近所のイルミネーションをいくつかご覧いただきます。ご迷惑になるといけませんので、どこのお宅かはあえてご紹介しません。もっともお探しになろうとしても来年のクリスマス時期までお待ちいただくことになりますが。

